

次亜塩素酸ナトリウムでの消毒方法

準備：ハイター、不要になった500mlのペットボトル、雑巾、ゴム手袋、バケツ、油性マジック



消毒液の調整方法

- ① ペットボトルにマジックで『消毒液用』と記入しておく。
- ② ゴム手袋を付ける。ペットボトルのキャップにハイターを1杯入れ、ペットボトルに加え、水道水を注ぎ500mlとし、キャップをしっかりと閉めてよく混ぜる。濃度は500ppm (0.05%)



拭き方

- ① 雑巾に消毒液を垂らして染み込ませ、バケツの上で雑巾を適度に絞る。
- ② 雑巾は折りたたみ、片面ずつ・裏表で拭き、全面を使ったら、再度雑巾に消毒液を垂らして染み込ませ、適度に絞る。
- ③ 残った消毒液で雑巾をしっかりと洗い、残りは排水する。
- ④ 消毒液は使用時に希釈する。希釈した消毒液の保存はせず、その都度使い切る。雑巾はよく絞り、乾燥させる。

場所・物品 (例)

より多くの人々がさわる場所、共有するもの

教室・特別教室	机、いすの背もたれ、ドアノブ、棚、そうじ用具、窓の鍵など
ろうか・階段	手すり、蛇口ハンドルなど
トイレ	トイレトーパーホルダー、ドア（鍵を掛ける場所）、水を流すレバーなど
職員室	ドアノブ、電話、インターフォン、共有パソコン、コピー機など
保健室	ソファ、ドアノブなど
その他	遊具、教材、備品、インターフォン、門のドアノブ、開錠ボタン（小学校）など
塩素消毒出来ないもの	タブレット画面など（消毒用エタノールで拭く）

消毒液の管理、使用上の注意点

- ・ 手指の消毒には絶対に使用しない。
- ・ ゴム手袋は共用しない。
- ・ 使用時には換気は十分に行う。他の薬品とは混ぜない。
- ・ ハイターは児童生徒の手の届かないところで保管する。
- ・ 金属部は腐食する恐れがあるので、5～10分後に水拭きをする。